



ゴミの減量、リサイクル 推進を求める

2月市議会

ゴミの中身	市川市	荒川区
紙類	34%	24%
生ごみ	40%	48%
プラスチック類	12%	10%
その他	14%	12%

2009年度燃やすごみの組成調査より

金子 ゴミの徹底した組成調査はゴミ減量の第一歩です。荒川区では、集積所の9か所

ゴミ減量の調査を



2月市議会本会議場から一般質問。(写真は市川インターネット中継から)

私は2月市議会の一般質問で、ゴミの分別徹底・委託業者の契約方法、大町動植物園、緑地保全などについて質問しました。

で調査を行っている。その結果、資源の混入率は市川の45%に対し、荒川区では11・5%で分別の徹底が進んでいく。市川市は、調査が十分減量化に生かされていません。今後、集積所で調査し、地域の活用に生かせないか。

「集積所での調査を検討」と答弁

環境清掃部長 燃やすごみを年4回(クリーンセンター)収集車を無作為に抽出し、組成分析をしているが依然

指定袋制度について

として資源物として利用できるものがある。今後、集積所での調査を検討し、市民にわかりやすい情報、12分別の周知・徹底を図っていく。

金子 高齢者・単身者が多く、ゴミ袋45リットルを使っている人が多く。小さいゴミ袋の使用を奨励することが市民への意識啓発、作業員の安全・効率化につながるかと考える。そうした対策を検討すべきではないか。

環境清掃部長 燃やす袋は4種類(15・20・30・45リットル)があるが、実際には需要の多い45リットルを中心に製造・販売されている。小さい袋の使用はゴミ減量と資源化の向上につながる。また、生活を見直す契機となり、取り組みの成果が可視化される。今後事業者と協働し、取り組みの対応を検討していく。

ゴミの収集業務委託

金子 ゴミ収集は長期継続契約による入札を実施している。3年間の雇用では労働意欲も低下し、市民サービスの向上にもならない。随意契約に戻せないか。

環境清掃部長、市の方針は競争入札となっている。しかし、公共性、公益性が非常に高く、更なる契約安定のために、契約期間を5年間とすることにした。

原発依存をやめ 自然エネルギーへ

日本共産党は35年前(1976年)から「安全神話」に警告してきました。今後14基の新增設計画の中止、原発の総点検、独立した規制機関をつくること、自然エネルギーへの転換を求めています。

市川市では、住宅の太陽光発電への助成を1キロワット2万円、10万円を限度に助成。今後、助成拡充、予算の増額を求めています。



救援募金を受付けています

郵便振替の場合

【口座番号】00170-9-140321

【加入者名】日本共産党災害募金係

通信欄に「地震救援募金」と明記して下さい。

北東部に位置する「大町レクリエーションゾーン」(面積約150ha)は、1987年から豊かな自然環境の中で、「ふれあいの場」として位置づけ整備を行ってきました。

大町レクリエーションゾーン

動物園
植物園
バラ園

自然博物館
少年自然の家

フィールド
アスレチックコース



連休多くの家族連れでにぎわう大町動植物園、写真は動物園・自然博物館入り口、右側が植物園・バラ園・アスレチック(4月30日)

2月議会で賛同

連携・整備の充実で もっと楽しめる施設に

年間、約43万人が利用する大町レクリエーションゾーン内の施設。2月市議会での一般質問で、施設の連携による利用者増加の方向性について質問しました。

統一した案内看板等の設置を

水と緑の部長「春には「緑のフェスティバル」、夏は「梨の大玉コンクール」、秋には

「ゾーンフェスティバル」、冬は「もちつき大会」など四季を通してイベントを協同で開催している。

今後、今以上に連携を強化し、PRの工夫統一した様々な案内板の設置や表示を行い、利用者の利便性を図る。さらに梨だけでなく、新鮮な筍や野菜などの特産物の販売なども考える」と答弁。私はさらに、チラシ、ホームページも統一した作成を要望しました。

わき水管理、水と親しめる環境を

水と緑の部長「公園内の長田谷津にわき水は2ヶ所ある。ホタル観賞会前に水路の整備・除草を行っている。今後専門家の意見を伺い



わき水が豊富な自然公園

ながら、残すために意欲的な管理を行っている」と答弁しました。動物園の動線の改善、行動展示の導入を

金子 入園してから奥まで行き、ウターンする歩行動線の改善、また、旭山動物園のように動物の行動展示



奥にはミニ鉄道もあります

導入ができないか

水と緑の部長「現在、動物園のリニューアルを計画し、動線はその中で具体的な方法を検討する。行動展示について、サル山と動物ふれあいエリアについては改修計画に着手しており、いずれも行動展示、ユニバーサルデザインを導入を念頭に立てる。昨年、オランウタンの飼育・展示方法は高い評価を頂いた。レッサ パンダ、カピバラやカワウソにも赤ちゃんが誕生し、人気を博している。これらの動物も集客の核となるよう努める」と答弁しました。



ゾーン周辺の道路も整備され、歩道も3mに広げる工事が進行中です。また、国道の駒形交差点信号機は来年度設置する予定(答弁)です。

4月24日の市議選で、私が2183票(34位)で当選しました。選挙中、街頭演説で「災害につよいまちづくり、脱原発社会を市川から発信、命を守る医療・福祉の充実」を訴えました。私の話しに雨の中耳を傾けた人、拍手をして下さる人等々。今回の選挙も多くのドラマがありました。ご支持頂いた思いをしつかり受けとめ、新たな決意で議員活動を続けていきます。今後ともよろしくお願います。

編集後記

お気軽に
相談を

仕事
くらしの
悩み

連絡先 金子貞作 337-6184(夜間)